

報道関係者各位

ご案内

設立8年目を迎え、不妊体験者によるピア・カウンセラー養成事業を一新

日本初！「eラーニング」による不妊ピア・カウンセリング講座開講NPO 法人 Fine (Fertility Information Network = ファイン) <http://j-fine.jp/>**不妊の心に寄り添うサポートを「eラーニング」で！**

不妊症患者をはじめ不妊で悩む人をサポートする、体験者によるセルフサポートグループ「NPO 法人 Fine(ファイン)」は、不妊ピア・カウンセリングを学びたい全国の方のために、2012年5月よりこれまでのスクール形式から一新、eラーニングによる「不妊ピア・カウンセラー養成講座」を開講します。Fine は、2005年より「ピア・カウンセラー養成講座」を東京で開講してまいりましたが、毎年「地方でも実施してほしい」という問い合わせが後を絶ちませんでした。この度、講座をeラーニングに切り替えることにより、全国各地からでも受講可能となります。不妊で悩む当事者はもちろん、不妊や不妊当事者の心のサポートに関心のある方など、不妊の現状をぜひ多くの方に知っていただきたく、貴媒体で取り上げていただければ幸いです。

Fine のピア・カウンセラー養成講座の特徴

「ピア」とは「同じ立場の仲間」という意味で、ピア・カウンセラーとは相談者と同じ心の痛みがわかる体験者(当事者)として話を聴き、心の支えになろうという人たちのことです。本講座は、第一線で活躍する生殖心理カウンセリングの専門家や生殖医療の専門医を講師陣とした、<全60講座+スクーリング3回>の本格的なカリキュラムで構成。孤立しがちな不妊当事者の心のサポートをめざしてピア・カウンセリングの心理的知識と技術を学ぶ、他に類を見ない講座です。また、基礎講座は不妊当事者に限らず、どなたでも、1講座から受講可能とし、不妊の啓発の一助となることをめざしています。

認定後、多方面で活躍するピア・カウンセラーたち

講座を修了し、試験に合格した Fine 認定ピア・カウンセラーは、多方面でさまざまな活躍をしています。認定後、Fine での活動を希望する人は「Fine 公認ピア・カウンセラー」として、電話カウンセリングやグループ・カウンセリングなどの企画・運営、また個人カウンセリングも定期的にも実施(東京・大阪・名古屋)。さらに自治体や医療施設、企業等の要請で講演や講義、おしゃべり会の進行、医療スタッフ向けセミナーなどを行ない、いずれもご好評をいただき、継続要請を受けております。

不妊体験を生かした生き方のひとつとして～受講生の声

これまでの受講生の声として、「自分の気持ちを整理することができた」「乗り越えられないと思っていた不妊体験だが、自分の不妊体験をプラスに考えられるようになった」など、「不妊体験をサポートするための学びが、自分自身にもプラスになった」というものが多くあります。一般的に結婚後2年で9割のカップルが妊娠するといわれ、多くの人が自然に子どもを授かる中で、「子どもを望むが、なかなか妊娠・出産できない」という経験は、当事者にとって大きな挫折であり、つらい体験です。トラウマにもなりがちな「不妊」という自らの体験を生かして活動するピア・カウンセラーの存在は、不妊体験者が前向きに生活するモデルケースのひとつとして、注目を集めています。

「NPO 法人 Fine 主催 不妊ピア・カウンセラー養成講座(eラーニング)」の概要 <http://j-fine.jp/e-pia/index.html>

講座数：基礎 24 講座、専門 36 講座、スクーリング 全3回(6日間)

主な講師：平山史朗先生(日本生殖医療心理カウンセリング学会 副理事長)

：小倉智子先生(生殖心理カウンセラー)

：見尾保幸先生(ミオ・ファティリティ・クリニック院長)

：福田愛作先生(IVF 大阪クリニック院長)

カリキュラム：<http://j-fine.jp/e-pia/curriculum.pdf>

NPO 法人 Fine(ファイン) ~現在・過去・未来の不妊体験者を支援する会~

受講料：1 講座 3,000 円から コース割引あり

申し込み方法：専用ウェブサイトから <http://j-fine.jp/e-pia/index.html>

問い合わせ先：NPO 法人 Fine ピア・カウンセラー養成講座運営事務局 finepia@j-fine.jp

NPO 法人 Fine これまでの活動実績（抜粋）

『Fine 祭り』を 4 年度連続で開催

2008 年（来場者約 500 名）、2009 年（同 約 550 名）、2011 年 1 月～3 月（名古屋・大阪・東京）、2011 年 11 月（同 約 600 名）

参考：http://j-fine.jp/activity/event/fine_matsuri.html

日本初！不妊当事者団体として国会請願を実施！

不妊当事者団体として初めて、不妊患者の経済的負担の軽減を求めて国会請願を実施。

2007 年に第 1 回目、2009 年に第 2 回目、2010 年に第 3 回目、2011 年 5 月の第 4 回目は 2 万人以上の署名が集まり、18 名の国会議員にご協力いただき請願して初めて衆議院で採択、内閣に送付されました。2011 年 11 月より第 5 回目の国会請願に向けて「助成金拡大」の請願項目で署名活動を実施中。

参考：<http://j-fine.jp/activity/act/message.html>

不妊に関するさまざまな調査を実施

2010 年「不妊治療の経済的負担に関するアンケート」を実施（回答者数 / 1,111 名）

2011 年より「どうする？ 教えて！ 病院選びのポイントアンケート」実施中

参考：<http://j-fine.jp/activity/enquate/index.html>

各種要望書の提出

これまでに、厚生労働省に「新薬認可の要望書」「保険適用の効能追加の要望書」「自己注射の要望書」等を提出・承認。

参考：<http://j-fine.jp/activity/act/index.html>

学会・研究会への参加・発表

2009 年 ESHRE（欧州生殖医学会）患者部門にてゲストスピーカーとして発表（オランダ）

2010 年 第 28 回日本受精着床学会総会・学術講演会にてセッション座長、患者招待を実現

2011 年「iCSI（国際不妊患者団体連合）Patient Summit2011」に参加（クロアチア）

2011 年「家族の＜創生と再統合＞～シンポジウム～生殖医療と里親・養親～」を共催

媒体関係（取材や協力）

朝日新聞・日本経済新聞・毎日新聞・読売新聞・東京新聞・北海道新聞・京都新聞 他

NHK「クローズアップ現代」「@ヒューマン」「首都圏ネットワーク」、日本テレビ系ニュース番組「今日の出来事」、日本テレビ G+「医療ルネッサンス」他、フジテレビ系ニュース番組「Mr.サンデー」、雑誌「週刊朝日」「赤ちゃんが欲しい」「AERA」「Domani」「婦人公論」他

その他

JISART 施設の認定審査に患者代表審査委員として参加（2005 年～現在）

「iCSI（国際不妊患者団体連合）2012 JAPAN」（2012 年 9 月 1 日 京都・大阪）開催準備中

～Fine 会員は約 1,100 名、さらに SNS も開設！登録者約 1,000 名（2012 年 3 月現在）～

NPO 法人 Fine（ファイン） <http://j-fine.jp/>
〒135-0016 東京都江東区東陽 1-32-4 TEL 03-5665-1605 FAX 03-5665-1606
* 常駐ではありませんので、できるだけメールにてお問い合わせいただければ幸いです
～ 当りリリースについてのお問い合わせ～
E-mail : NPO 法人 Fine 広報窓口 : finekouhou@j-fine.jp